



平成29年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年6月12日

上場会社名 株式会社ビューティガレージ 上場取引所 東
 コード番号 3180 URL <http://www.beautygarage.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役CEO (氏名)野村 秀輝
 (役職名)執行役員 (氏名)伊藤 雅之 (TEL)03(5752)3897
 問合せ先責任者 経営管理グループ統括責任者
 定時株主総会開催予定日 平成29年7月27日 配当支払開始予定日 平成29年7月28日
 有価証券報告書提出予定日 平成29年7月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年4月期の連結業績(平成28年5月1日～平成29年4月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|--------|------|---------------|------|--------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年4月期 | 9,642 | 14.8 | 555 | 25.8 | 534 | 27.5 | 314 | 17.8 |
| 28年4月期 | 8,398 | 15.4 | 441 | 17.4 | 419 | 7.2 | 266 | 7.1 |
| (注) 包括利益 | 29年4月期 | | 316百万円(20.6%) | | 28年4月期 | | 262百万円(7.1%) | |

| | 1株当たり当期純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | 自己資本当期純利益率 | | 総資産経常利益率 | | 売上高営業利益率 | |
|--------------|------------|---|-------------------|---|------------|--|----------|--|----------|--|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 | % | | % | | % | |
| 29年4月期 | 52.63 | | 49.74 | | 16.7 | | 14.2 | | 5.8 | |
| 28年4月期 | 44.67 | | 43.07 | | 16.4 | | 13.3 | | 5.3 | |
| (参考) 持分法投資損益 | 29年4月期 | | —百万円 | | 28年4月期 | | —百万円 | | | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-----------|--------|--|----------|--|--------|--|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | | 円 銭 | |
| 29年4月期 | 4,144 | | 2,054 | | 48.9 | | 339.18 | |
| 28年4月期 | 3,412 | | 1,751 | | 51.2 | | 292.24 | |
| (参考) 自己資本 | 29年4月期 | | 2,026百万円 | | 28年4月期 | | 1,746百万円 | |

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | | 投資活動によるキャッシュ・フロー | | 財務活動によるキャッシュ・フロー | | 現金及び現金同等物期末残高 | |
|--------|------------------|--|------------------|--|------------------|--|---------------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | 百万円 | | 百万円 | |
| 29年4月期 | 473 | | △380 | | △25 | | 1,144 | |
| 28年4月期 | 240 | | △73 | | 91 | | 1,096 | |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額(合計) | 配当性向(連結) | 純資産配当率(連結) |
|------------|--------|--------|--------|------|------|-----------|----------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | | | |
| 28年4月期 | — | — | — | 5.60 | 5.60 | 33 | 12.5 | 2.1 |
| 29年4月期 | — | — | — | 7.00 | 7.00 | 41 | 13.3 | 2.2 |
| 30年4月期(予想) | — | — | — | 8.00 | 8.00 | | 12.3 | |

3. 平成30年4月期の連結業績予想(平成29年5月1日～平成30年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 | |
|-----------|--------|------|------|-------|------|-------|-----------------|-------|------------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | |
| 第2四半期(累計) | 5,329 | 15.1 | 212 | △23.7 | 212 | △15.6 | 133 | △16.5 | 22.36 | |
| 通期 | 11,076 | 14.9 | 600 | 8.0 | 600 | 12.3 | 389 | 23.9 | 65.24 | |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1 社（社名）株式会社BGパートナーズ、除外 1 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|--------|------------|--------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 29年4月期 | 5,976,000株 | 28年4月期 | 5,976,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 29年4月期 | 444株 | 28年4月期 | 405株 |
| ③ 期中平均株式数 | 29年4月期 | 5,975,591株 | 28年4月期 | 5,975,308株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 平成29年4月期の個別業績（平成28年5月1日～平成29年4月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|-------|------|------|------|------|------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年4月期 | 7,632 | 12.1 | 409 | 18.3 | 429 | 20.9 | 230 | 13.8 |
| 28年4月期 | 6,810 | 14.2 | 346 | 10.5 | 354 | 2.6 | 202 | △10.1 |

| | 1株当たり当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | |
|--------|------------|----|-----------------------|----|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 29年4月期 | 38 | 64 | 36 | 52 |
| 28年4月期 | 33 | 96 | 32 | 74 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|--------|-------|---|-------|---|--------|-----|----------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | % | 円 | 銭 | |
| 29年4月期 | 3,274 | | 1,780 | | 54.4 | 297 | 97 | |
| 28年4月期 | 2,791 | | 1,583 | | 56.7 | 264 | 94 | |

(参考) 自己資本 29年4月期 1,780百万円 28年4月期 1,583百万円

2. 平成30年4月期の個別業績予想（平成29年5月1日～平成30年4月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 | |
|-----------|-------|------|------|-------|-------|-------|------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 第2四半期(累計) | 4,208 | 13.9 | 168 | △27.6 | 111 | △27.7 | 18 | 69 |
| 通期 | 8,688 | 13.8 | 450 | 4.9 | 297 | 29.0 | 49 | 83 |

※ 決算短信は監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績・財政状態に関する分析（1）経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 13 |
| (会計方針の変更) | 13 |
| (会計上の見積りの変更) | 13 |
| (追加情報) | 13 |
| (セグメント情報等) | 13 |
| (1株当たり情報) | 17 |
| (重要な後発事象) | 17 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業の景気、雇用・所得環境は総じて改善傾向にありますが、米国や欧州を中心とした海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響等により、為替や株価の変動懸念などもあり、国内景気は依然として先行き不透明な状態で推移いたしました。美容業界におきましても、顧客単価の下落、来店サイクルの長期化等、サロン経営において厳しい環境が続いております。

そのような状況下、当社グループでは「フロー&ストック型収益構造」への転換及びビューティサロン向け「開業支援」から「開業+経営支援」へのサービス領域の拡大を目的として、各種取組を継続的に実施しました。

当連結会計年度には、ECサイトのさらなる利便性強化に加えて、美容業界向け各種展示会への出展、通販カタログ3種の発刊（平成28年6月、平成29年2月）、福岡支店ショールームのリニューアル増床移転、web広告の強化等、積極的なプロモーション施策を実施してまいりました。

また、平成28年11月より、これまで外部に委託していた「大型・中型機器」の物流業務を内製化するため、千葉県柏市の自社物流センターを大幅拡張し、材料・化粧品から大型機器までの物流の一元化を図りました。

この結果、当連結会計年度における売上高は9,642,103千円（前年同期比14.8%増）、売上総利益は3,219,782千円（前年同期比18.6%増）、営業利益は555,778千円（前年同期比25.8%増）、経常利益は534,877千円（前年同期比27.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は314,506千円（前年同期比17.8%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①物販事業

物販事業においては、インターネット通販サイト「BEAUTY GARAGE Online Shop」、全国主要都市のショールーム、カタログ通販誌「BG STYLE」を通して、理美容機器や化粧品・消耗品等のプロ向け美容商材を全国のビューティサロンに提供しております。

物販事業売上高の6割超を占める当社の最も重要な販売経路である「BEAUTY GARAGE Online Shop」経由の売上高は前年同期比18.4%増と順調に伸長し続けております。なかでも、モバイル経由全体（スマホECサイト+スマホアプリ+携帯ECサイト）の売上高は前年同期比47.8%増と大幅に伸長いたしました。

フランスの老舗エステティック化粧品ブランド「ドクタールノー」の独占輸入販売権の獲得や、有名ナショナルブランドの取り扱い開始など、化粧品ブランドと商品ラインナップの拡充によって、化粧品売上高が前年同期比26.7%増と伸長し、物販事業全体の36.4%を占めるようになりました。

また、平成28年11月には、鍼灸接骨院ブランド「ほねつぎ」の全国チェーン展開や鍼灸用品・柔整用品の販売サイトを運営するアトラ(株)との業務提携を開始するなど販路の拡充にも努めました。

この結果、当事業の売上高は7,363,855千円（前年同期比13.6%増）、セグメント利益は584,587千円（前年同期比20.8%増）となりました。

②店舗設計事業

店舗設計事業におきましては、連結子会社である株式会社タフデザインプロダクトにより店舗設計・工事施工監理を提供しており、東京・金沢・福岡・大阪・名古屋の5つの拠点にオフィスを構え当社と連携して事業を展開しております。

デザイナーの増員や店舗設計WEBサイトのリニューアル等、積極的な営業活動を行い新規顧客の開拓に努めた結果、当事業の売上高は2,010,949千円（前年同期比24.1%増）、セグメント利益は122,419千円（前年同期比23.7%増）となりました。

③その他周辺ソリューション事業

その他周辺ソリューション事業におきましては、ビューティサロンの開業と経営に必要なサポートとして居抜き物件仲介サービスや集客支援サービス、採用支援サービス、教育サービス等の各種ソリューションサービスを、各専門インターネットサイトと全国主要都市のショールームを通して提供しております。

平成29年1月には、資金面からも美容サロンの開業・経営を支援することを目的とし、当社の信用力・資金力・物件情報力を最大限に活用したファイナンスサポート、店舗リース・転貸サービス等を提供する株式会社BGパートナーズを設立いたしました。

当連結会計年度におきましては、集客支援サービスや採用支援サービス等が不調だったものの、利益率の高い不

動産仲介サービスや保険サービス、システム導入支援サービスが好調だったことから、当事業の売上高は267,298千円（前年同期比△9.1%減）、セグメント利益は60,888千円（前年同期比8.9%増）となっております。

（2）当期の財政状態の概況

（流動資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて12.9%増加し、3,486,194千円となりました。これは、主に現金及び預金の増加43,263千円、受取手形及び売掛金の増加147,885千円、仕掛品の増加119,000千円及び商品の増加60,785千円によるものであります。

（固定資産）

固定資産は、前連結会計年度末に比べて103.4%増加し、658,024千円となりました。これは、主に無形固定資産の増加200,332千円及び投資その他の資産の増加90,326千円があったことによるものであります。

（流動負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて29.9%増加し、1,838,638千円となりました。これは、主に未払消費税等の減少17,142千円、預り金の減少17,127千円及び製品保証引当金の減少5,231千円があったものの、買掛金の増加130,732千円、前受金の増加110,449千円、短期借入金の増加21,670千円、未払法人税等の増加55,557千円及び、1年内返済予定の長期借入金の増加15,698千円があったことによるものであります。

（固定負債）

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.4%増加し、251,536千円となりました。これは、主に長期借入金の減少48,669千円があったものの、預り保証金の増加27,697千円、資産除去債務の増加19,097千円、及びポイント引当金の増加7,575千円があったことによるものであります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて17.3%増加し、2,054,043千円となりました。これは、主に配当金の支払に伴い利益剰余金の減少33,463千円があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴い利益剰余金の増加314,506千円があったことによるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ47,883千円増加し、1,144,323千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、473,259千円（前年同期は240,755千円の資金増加）となりました。これは、主にたな卸資産の増加179,785千円、法人税等の支払額164,070千円及び売上債権の増加149,315千円があったものの、税金等調整前当期純利益503,712千円の計上、仕入債務の増加132,232千円、前受金の増加111,879千円、未払金の増加60,471千円及び減価償却費の計上46,259千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、380,125千円（前年同期は73,579千円の資金減少）となりました。これは、主に無形固定資産の取得による支出195,363千円及び敷金・保証金の差入れによる支出121,754千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、25,394千円（前年同期は91,268千円の資金増加）となりました。これは、主に長期借入れによる収入100,000千円、短期借入れによる収入50,000千円があったものの、長期借入金の返済による支出132,971千円、配当金の支払額33,521千円及び短期借入金の返済による支出28,330千円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社は、BtoB美容業界向けEC事業者として圧倒的No.1の地位確立とともに、国内のみならず「アジアNo.1のIT美容商社」を目指したいと考えております。そのためにも、今後はこれまでの「土台作り」のステージから「攻め」のステージにシフトしてまいり所存です。

そのような中で平成30年4月期は、大きな挑戦へのスタート期として先行投資が重なる時期となる見込みです。具体的にはECサイトのフルリニューアル（多言語対応）や基幹システムの刷新（ERP導入）、海外販売拠点の新規設立等を当期中に計画しております。

これらを踏まえ、平成30年4月期の連結業績予想につきましては、売上高11,076百万円（前年同期比14.9%増）、営業利益600百万円（前年同期比8.0%増）、経常利益600百万円（前年同期比12.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益389百万円（前年同期比23.9%増）を見込んでおります。

上記に記載した将来に関する記述につきましては、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて経営判断したものでありますが、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であるため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年4月30日) | 当連結会計年度 (平成29年4月30日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,101,060 | 1,144,323 |
| 受取手形及び売掛金 | 689,499 | 837,384 |
| 商品 | 983,771 | 1,044,557 |
| 仕掛品 | 22,931 | 141,931 |
| 繰延税金資産 | 29,793 | 44,559 |
| 前渡金 | 218,307 | 193,028 |
| その他 | 54,314 | 100,255 |
| 貸倒引当金 | △10,978 | △19,846 |
| 流動資産合計 | 3,088,700 | 3,486,194 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 64,118 | 80,682 |
| 車両運搬具(純額) | 1,185 | 5,825 |
| 工具器具備品(純額) | 14,351 | 37,034 |
| 有形固定資産合計 | 79,656 | 123,542 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 41,817 | 37,450 |
| ソフトウェア仮勘定 | - | 204,700 |
| その他 | 116 | 116 |
| 無形固定資産合計 | 41,933 | 242,266 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 32,040 | 14,065 |
| 繰延税金資産 | 24,851 | 26,911 |
| 敷金保証金 | 128,110 | 229,029 |
| その他 | 16,984 | 22,307 |
| 貸倒引当金 | △98 | △98 |
| 投資その他の資産合計 | 201,887 | 292,214 |
| 固定資産合計 | 323,478 | 658,024 |
| 資産合計 | 3,412,179 | 4,144,218 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年4月30日) | 当連結会計年度 (平成29年4月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 631,913 | 762,646 |
| 短期借入金 | 7,500 | 29,170 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 112,136 | 127,834 |
| 未払金 | 196,024 | 265,325 |
| 未払法人税等 | 84,784 | 140,342 |
| 前受金 | 123,743 | 234,192 |
| 賞与引当金 | 27,920 | 34,231 |
| 製品保証引当金 | 15,153 | 9,921 |
| 受注損失引当金 | 1,154 | 1,679 |
| 株主優待引当金 | 3,046 | 3,240 |
| 資産除去債務 | 576 | 571 |
| その他 | 211,355 | 229,483 |
| 流動負債合計 | 1,415,307 | 1,838,638 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 139,314 | 90,645 |
| 繰延税金負債 | 24 | 18 |
| ポイント引当金 | 44,194 | 51,770 |
| 資産除去債務 | 23,641 | 42,739 |
| その他 | 38,458 | 66,363 |
| 固定負債合計 | 245,633 | 251,536 |
| 負債合計 | 1,660,940 | 2,090,174 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 269,745 | 269,745 |
| 資本剰余金 | 221,012 | 220,512 |
| 利益剰余金 | 1,255,749 | 1,536,791 |
| 自己株式 | △202 | △274 |
| 株主資本合計 | 1,746,303 | 2,026,774 |
| 新株予約権 | 236 | 236 |
| 非支配株主持分 | 4,698 | 27,033 |
| 純資産合計 | 1,751,238 | 2,054,043 |
| 負債純資産合計 | 3,412,179 | 4,144,218 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成27年5月1日 至 平成28年4月30日) | 当連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日) |
|---|--|--|
| 売上高 | 8,398,493 | 9,642,103 |
| 売上原価 | 5,683,995 | 6,422,321 |
| 売上総利益 | 2,714,498 | 3,219,782 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,272,656 | 2,664,003 |
| 営業利益 | 441,841 | 555,778 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 149 | 68 |
| 仕入割引 | - | 473 |
| 破損商品等弁償金 | 1,041 | 370 |
| 受取手数料 | 3,724 | 1,265 |
| 償却債権取立益 | - | 540 |
| その他 | 2,393 | 571 |
| 営業外収益合計 | 7,309 | 3,289 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,164 | 865 |
| 為替差損 | 25,492 | 4,836 |
| 市場変更費用 | - | 16,770 |
| その他 | 2,851 | 1,716 |
| 営業外費用合計 | 29,508 | 24,189 |
| 経常利益 | 419,642 | 534,877 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 184 | 875 |
| 特別利益合計 | 184 | 875 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | - | 32,040 |
| 減損損失 | 3,945 | - |
| 特別損失合計 | 3,945 | 32,040 |
| 税金等調整前当期純利益 | 415,881 | 503,712 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 155,096 | 203,703 |
| 法人税等調整額 | △1,892 | △16,831 |
| 法人税等合計 | 153,204 | 186,872 |
| 当期純利益 | 262,676 | 316,840 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△) | △4,220 | 2,334 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 266,897 | 314,506 |

連結包括利益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成27年5月1日 至 平成28年4月30日) | 当連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 262,676 | 316,840 |
| 包括利益 | 262,676 | 316,840 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 266,897 | 314,506 |
| 非支配株主に係る包括利益 | △4,220 | 2,334 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成27年5月1日 至 平成28年4月30日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|---------|---------|-----------|------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 269,182 | 220,449 | 1,017,510 | △202 | 1,506,939 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 連結子会社株式の取得による持分の増減 | | | | | — |
| 新株の発行 | 562 | 562 | | | 1,125 |
| 剰余金の配当 | | | △28,658 | | △28,658 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 266,897 | | 266,897 |
| 自己株式の取得 | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 562 | 562 | 238,238 | — | 239,363 |
| 当期末残高 | 269,745 | 221,012 | 1,255,749 | △202 | 1,746,303 |

| | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|-------|---------|-----------|
| 当期首残高 | 236 | 8,919 | 1,516,095 |
| 当期変動額 | | | |
| 連結子会社株式の取得による持分の増減 | | | — |
| 新株の発行 | | | 1,125 |
| 剰余金の配当 | | | △28,658 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 266,897 |
| 自己株式の取得 | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | △4,220 | △4,220 |
| 当期変動額合計 | — | △4,220 | 235,142 |
| 当期末残高 | 236 | 4,698 | 1,751,238 |

当連結会計年度(自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|---------|---------|-----------|------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 269,745 | 221,012 | 1,255,749 | △202 | 1,746,303 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 連結子会社株式の取得による持分の増減 | | △500 | | | △500 |
| 新株の発行 | | | | | — |
| 剰余金の配当 | | | △33,463 | | △33,463 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 314,506 | | 314,506 |
| 自己株式の取得 | | | | △71 | △71 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | △500 | 281,042 | △71 | 280,470 |
| 当期末残高 | 269,745 | 220,512 | 1,536,791 | △274 | 2,026,774 |

| | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|-------|---------|-----------|
| 当期首残高 | 236 | 4,698 | 1,751,238 |
| 当期変動額 | | | |
| 連結子会社株式の取得による持分の増減 | | | △500 |
| 新株の発行 | | | — |
| 剰余金の配当 | | | △33,463 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 314,506 |
| 自己株式の取得 | | | △71 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | 22,334 | 22,334 |
| 当期変動額合計 | — | 22,334 | 302,805 |
| 当期末残高 | 236 | 27,033 | 2,054,043 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成27年5月1日 至 平成28年4月30日) | 当連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 415,881 | 503,712 |
| 減価償却費 | 45,668 | 46,259 |
| 減損損失 | 3,945 | - |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | - | 32,040 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 3,338 | 8,867 |
| ポイント引当金の増減額(△は減少) | 8,491 | 7,575 |
| 製品保証引当金の増減額(△は減少) | △695 | △5,231 |
| 株主優待引当金の増減額(△は減少) | 3,046 | 193 |
| その他の引当金の増減額(△は減少) | 2,362 | 6,836 |
| 受取利息及び受取配当金 | △149 | △68 |
| 支払利息 | 1,164 | 865 |
| 有形固定資産除売却損益(△は益) | △184 | △875 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △115,549 | △149,315 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △110,278 | △179,785 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 129,662 | 132,232 |
| 前渡金の増減額(△は増加) | △11,943 | 25,279 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 33,898 | 60,471 |
| 前受金の増減額(△は減少) | △49,535 | 111,879 |
| その他 | 65,067 | 37,170 |
| 小計 | 424,190 | 638,108 |
| 利息及び配当金の受取額 | 149 | 68 |
| 利息及び保証料の支払額 | △1,165 | △845 |
| 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) | △182,419 | △164,070 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 240,755 | 473,259 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △1,020 | - |
| 定期預金の払戻による収入 | - | 4,620 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △28,763 | △70,638 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 210 | 1,750 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,705 | △195,363 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △32,000 | △14,065 |
| 敷金保証金の差入による支出 | △17,067 | △121,754 |
| 敷金保証金の回収による収入 | 10,511 | 22,195 |
| 資産除去債務の履行による支出 | △677 | △558 |
| その他 | △1,067 | △6,310 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △73,579 | △380,125 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成27年5月1日 至 平成28年4月30日) | 当連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日) |
|----------------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 15,000 | 50,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | △20,000 | △28,330 |
| 長期借入れによる収入 | 250,000 | 100,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △126,242 | △132,971 |
| 株式の発行による収入 | 1,125 | - |
| 自己株式の取得による支出 | - | △71 |
| 非支配株主からの払込みによる収入 | - | 20,000 |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 | - | △500 |
| 配当金の支払額 | △28,614 | △33,521 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 91,268 | △25,394 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △752 | △19,856 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 257,692 | 47,883 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 838,748 | 1,096,440 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,096,440 | 1,144,323 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号平成28年3月28日)を当連結会計年度から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、商品・サービス別のセグメントから構成されており、「物販事業」、「店舗設計事業」及び「その他周辺ソリューション事業」の3つを報告セグメントとしております。

「物販事業」は、理美容室やエステティックサロン・ネイルサロン等の各種ビューティサロンで使用する理美容機器・化粧品等の仕入、販売を行っております。「店舗設計事業」は、店舗の内装工事等に関する設計・施工・監理を行っております。「その他周辺ソリューション事業」は、理美容室やビューティサロンに対する不動産仲介・店舗リース・開業支援・ITサポート・保険事業等を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成27年5月1日 至 平成28年4月30日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 連結財務諸表 計上額 (注) 2 |
|------------------------|-----------|-----------|------------------------|-----------|--------------|------------------------|
| | 物販事業 | 店舗設計事業 | その他周辺ソ リューション 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,484,147 | 1,620,269 | 294,076 | 8,398,493 | — | 8,398,493 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 128,553 | 22,201 | 15,246 | 166,002 | △166,002 | — |
| 計 | 6,612,701 | 1,642,471 | 309,322 | 8,564,495 | △166,002 | 8,398,493 |
| セグメント利益 | 484,065 | 98,928 | 55,917 | 638,911 | △197,069 | 441,841 |
| セグメント資産 | 1,978,602 | 676,647 | 104,921 | 2,760,172 | 652,006 | 3,412,179 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 36,730 | 3,341 | 5,875 | 45,947 | △278 | 45,668 |
| 減損損失 | — | — | 3,945 | 3,945 | — | 3,945 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 22,974 | 9,362 | 2,965 | 35,302 | △5,683 | 29,618 |

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△197,069千円には、セグメント間取引消去24,439千円、未実現利益の調整額524千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△222,033千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額652,006千円には、セグメント間取引消去△73,699千円、未実現利益の調整額△17,903千円、各報告セグメントに配分していない全社資産743,609千円が含まれております。全社資産は、主に当社での余剰運用資金（現金及び預金）及び管理部門にかかる資産であります。
 - (3) 減価償却費の調整額△278千円には、セグメント間取引消去200千円、未実現利益の調整額△986千円、各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費507千円が含まれております。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△5,683千円は、未実現利益の調整額であります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 連結財務諸表 計上額 (注) 2 |
|------------------------|-----------|-----------|------------------------|-----------|--------------|------------------------|
| | 物販事業 | 店舗設計事業 | その他周辺ソ リユーション 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,363,855 | 2,010,949 | 267,298 | 9,642,103 | - | 9,642,103 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 225,019 | 44,324 | 42,017 | 311,361 | △311,361 | - |
| 計 | 7,588,874 | 2,055,274 | 309,315 | 9,953,464 | △311,361 | 9,642,103 |
| セグメント利益 | 584,587 | 122,419 | 60,888 | 767,895 | △212,117 | 555,778 |
| セグメント資産 | 2,434,137 | 903,423 | 256,846 | 3,594,406 | 549,811 | 4,144,218 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 38,970 | 4,438 | 3,351 | 46,760 | △501 | 46,259 |
| 減損損失 | - | - | - | - | - | - |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 75,490 | 7,884 | 7,282 | 90,657 | 201,136 | 291,794 |

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△212,117千円には、セグメント間取引消去23,481千円、未実現利益の調整額△1,143千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△234,454千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額549,811千円には、セグメント間取引消去△299,833千円、未実現利益の調整額△17,776千円、各報告セグメントに配分していない全社資産867,421千円が含まれております。全社資産は、主に当社での余剰運用資金（現金及び預金）及び管理部門にかかる資産であります。
 - (3) 減価償却費の調整額△501千円には、未実現利益の調整額△1,009千円、各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費507千円が含まれております。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額201,136千円には、未実現利益の調整額△3,563千円、各報告セグメントに配分していない全社資産204,700千円が含まれております。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 平成27年5月1日 至 平成28年4月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 平成27年5月1日 至 平成28年4月30日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 平成27年5月1日 至 平成28年4月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 平成27年5月1日 至 平成28年4月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 平成27年5月1日 至 平成28年4月30日) | 当連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日) |
|-------------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 292.24 円 | 339.18 円 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 44.67 円 | 52.63 円 |
| 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額 | 43.07 円 | 49.74 円 |

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 平成27年5月1日 至 平成28年4月30日) | 当連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日) |
|--|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 266,897 | 314,506 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 266,897 | 314,506 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 5,975,308 | 5,975,591 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円) | — | — |
| 普通株式増加数(株) | 221,614 | 347,342 |
| (うち新株予約権(株)) | (221,614) | (347,342) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要 | — | — |

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (平成28年4月30日) | 当連結会計年度 (平成29年4月30日) |
|------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額(千円) | 1,751,238 | 2,054,043 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(千円) | 4,935 | 27,269 |
| (うち新株予約権(千円)) | (236) | (236) |
| (うち非支配株主持分(千円)) | (4,698) | (27,033) |
| 普通株式に係る期末の純資産額(千円) | 1,746,303 | 2,026,774 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株) | 5,975,595 | 5,975,556 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。